

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡東区枝光二丁目1番15号

団体名 三島光産株式会社

代表者 三島 秀夫

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	みしまこうさんかぶしがいしゃ	
団体名	三島光産株式会社	
(ふりがな)	みしま ひでお	
代表者氏名	三島 秀夫	
所在地	市内事業所	北九州市八幡東区 枝光二丁目1番15号
	主たる事業所	
事業概要	工程請負事業、プラント事業、 自動車製造ラインエンジニアリング、自社製品開発 (鉄鋼、化学、医療、半導体、磁界、自動車部品事業、 など)	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種 (企業のみ)	製造業	
従業員数 (企業のみ)	301人以上	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.mishimakosan.com/	

































連絡先

担当部署	総務部総務グループ
担当者	牟田 惣彦
電話番号	093-671-8500
メールアドレス	m-muta@mishimakosan.com

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> LED化 HV車、電気自動車導入 クルピズの推進 本社直産：エネルギー消費量削減のための設備 ペーパーレスの取り組み(WEB給与明細など) 使用するガソリンなどの燃料や、電力・ガスの使用量を検算等で把握・記録使用する 	ゴール ゴール7 ターゲット 7.2	指標 経済(1)① 具体的な取組
				7.2	9.4	13.3	ゴール ゴール12 ターゲット 12.5	指標 環境(2)② 具体的な取組 環境(2)ウ	
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> プラスチック製容器包装などの分別の徹底 紙、段ボール、空き缶・空き瓶・ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底 	ゴール ゴール12 ターゲット 12.5	指標 環境(2)② 具体的な取組 環境(2)ウ
				9.4	12.3、12.5	13.3	ゴール ゴール13 ターゲット 13.3	指標 経済(2)④ 具体的な取組 環境(2)ウ	
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)		 10.2	 12.2	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> プラスチック製造において、材料を自社でリサイクルし再び原料として使用 普通郵便での事務用品調達において、コピー用紙・再生紙使用・インクカートリッジのリサイクル製品の使用 など 	ゴール ゴール13 ターゲット 13.3	指標 経済(2)④ 具体的な取組 環境(2)ウ
				10.2	12.2	13.3	ゴール ゴール9 ターゲット 9.5	指標 具体的な取組	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	<ul style="list-style-type: none"> QCサークル活動により、品質改善・向上の継続 大学、公的試験機関などとの共同研究の推進 	ゴール ゴール9 ターゲット 9.5	指標 具体的な取組
				8.2	9.5	12.5	ゴール ゴール13 ターゲット 13.1	指標 具体的な取組 社会(2)ア	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> 災害時、非常時にも活躍する製品の開発 	ゴール ゴール13 ターゲット 13.1	指標 具体的な取組 社会(2)ア
				7.2	9.4	13.3	ゴール ゴール3 ターゲット 3.5	指標 具体的な取組 社会(1)イ	
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)		 9.4	 5.5	 8.8	<ul style="list-style-type: none"> 有給休暇取得率の目標値を設定 業務の互換性を高め、休暇を取得しやすいような助働体制を構築 従業員に対して経営方針、就業規則を周知徹底 適法な労務管理を維持し、所定外労働時間等へ見直し タイムカードや業務用PCの管理等により労働時間を正確に把握 在宅勤務、フレックスタイムなどの柔軟な勤務体制を実施 職住近接や、自宅でテレワークが困難なく行える環境整備支援 北九州イクボス同盟に加盟(社内報・ポスターで周知) 育児・介護休業法に基づき就業規則に「子どもの有償休暇」を規定 育児中の従業員、介護に従事する従業員に対する短縮勤務制度を導入 	ゴール ゴール3 ターゲット 3.5	指標 具体的な取組 社会(1)イ
				9.4	5.5	8.8	ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 具体的な取組 社会(1)イ	
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	<ul style="list-style-type: none"> 女性活躍推進のため、女性従業員比率を1%引き上げる目標設定 離職者を積極採用し、その特性や経験が活かせる職場環境を整備 外国人従業員が日本語の壁なく働きやすい職場環境を整備 同一労働同一賃金の取り組み 従業員の人事評価を平等にするため、成果の達成度を重視した評価制度を採用 	ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 具体的な取組 社会(1)イ
				5.5	8.5、8.8	10.2	ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 具体的な取組 社会(1)イ	
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)		 5.1、5.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守 ハラスメントに対する相談窓口を設置 ハラスメントについての社内研修を実施 全従業員にハラスメントアンケートを実施 ハラスメント問題について、弁護士や社士に相談できる体制を構築 	ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 具体的な取組 社会(1)イ
				5.1、5.4	8.8		ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 具体的な取組 社会(1)イ	
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> 感染症の拡大を防止するため、テレワークや時差出勤などの対策を実施。また、検温・消毒の徹底 従業員に対して、定期的に健康診断を実施 健康診断結果チェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導を実施 従業員に対して不慮な事故もたらす問題に関する研修の実施 社内において禁煙・分煙を実施 従業員の交通事故を減らすため、適切な労務管理(過労運転の防止等)の推進 予防接種費用補助 職場にAED設置 	ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 具体的な取組 社会(1)イ
				3.4	8.8		ゴール ゴール8 ターゲット 8.2	指標 具体的な取組 社会(1)イ	
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	<ul style="list-style-type: none"> 自社にとってあるべき人材像を明確に定義し、人材育成のためのOJTのプログラムを用意している 資格手当 高位技能手当(資格手当や資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を高める) 社内外における研修の受講奨励 高校生や大学生などと事業において協働し、事業に携わる機会を提供 奨学金返還支援制度 	ゴール ゴール8 ターゲット 8.2	指標 経済(2)① 具体的な取組 社会(1)イ
				4.4	8.2、8.6	17.17	ゴール ゴール16 ターゲット 16.3	指標 具体的な取組 社会(2)ウ	
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録	 16.1、16.3、16.5			<ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティ対策を推進 贈収賄防止と公正な取引に関する方針を策定し、従業員および社外に周知 	ゴール ゴール16 ターゲット 16.3	指標 具体的な取組 社会(2)ウ
				16.1、16.3、16.5			ゴール ゴール11 ターゲット 11.b	指標 具体的な取組 社会(2)ウ	
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	<ul style="list-style-type: none"> SDGs宣言やSDGsへの取組に関する情報を開示 BCP(事業継続計画)を策定 災害対策(倉庫や車両など)による事業への被害を防止・軽減するために、ハザードマップを構築して、避難計画や事前防災対策を推進 自社で防災訓練を実施 	ゴール ゴール11 ターゲット 11.b	指標 具体的な取組 社会(2)ウ
				11.b	12.6	13.1	ゴール ゴール11 ターゲット 11.b	指標 具体的な取組 社会(2)ウ	

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 15日

団体名 三島光産株式会社

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

三島光産は、経営理念に基づいて、SDGsの達成と社会の発展に貢献できる企業活動を推進します

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		本社所有車を電気自動車に代替することで、炭素排出の低減につなげる。	指標 (KPI)	本社所有車の電気自動車導入	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		2023年 (その他の場合) ()年	2021年: 0台 ↓ 2023年: 1台	具体的な取組 環境 (1) ア
経済	○	キャリアサポーターやインターンシップなど地域の学校や学生に情報提供やPR活動を行い、企業の魅力を発信することで本社への新卒採用増員につなげる。	指標 (KPI)	北九州地区社員数の増員	指標
社会			目標値		経済 (2) ②
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2021年雇用者数: 729人 ↓ 2023年雇用者数: 750人 (21名増員)	具体的な取組 経済 (2) ア
経済		イクボスを推奨し、社員がワークライフバランスを実現できる働きやすい職場環境をつくる。	指標 (KPI)	超過勤務時間の削減	指標
社会	○		目標値		社会 (1) ④
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2021年: 平均15.6 時間/月/人 ↓ 2023年: 平均14 時間/月/人 (1割削減)	具体的な取組 社会 (1) イ

記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 三島光産株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
7 北九州イクボス同盟	「北九州イクボス同盟」へ加入 上司が率先し、業務のIT化などを行い、残業時間を削減し、社員のワークライフバランスを応援
8 地域コミュニティ活動への参加	「まつり起業祭八幡」など、地域イベントへのボランティアや協賛を行うことで地域の活性化へ寄与
99 その他（市と連携した取組み）	「北九州ゆめみらいワーク」へ出展し、学生への職業体験を通じて、職業観を醸成。企業への理解促進を行うことで新規採用に繋げる
99 その他（市と連携した取組み）	「＼クリーン北九州＼まち美化キャンペーン」及び「市民いっせいまち美化の日」期間中に本社周辺の清掃を実施し、きれいな街作りに寄与

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。